

大畑伸銅所号働卒議ニ突スル件 (第五卷)

本月十四日争議團代表佐々木節ハ工場支配人ト會シ
雇手當一々年未滿者ニ対シ日給九十日分支給方交渉
ニ対シ工場側ハ平等ニ二十日分以外一歩又譲ラズ
申渡シタルヲ以テ交渉決裂セルハ前報ノ如ク其後
左記ノ如シ

記

一 工場側ノ対策

工場側ハ未解雇者六十一名ニ宛事業開始ニ際シ
シタキニ付十七日(十八日ノ両日ニ分ツ)即取携帶束
レ君ニ末場無之時ハ就職ノ意思ナキモノト認メ

又ハ減給スルコトアルバシ但シ末場ハ本人ニ限ル
ノ意味ヲ達信シタリ争議團ニ於テハ対策概論ノ結果
右通告ニ應ゼザルコト、シ争議部委員南花一席沃溝
ハハ職工協垣大松竹内次郎、両名ヲ引連支配人ニ會
見ヲ申込ミタルガ職工以外トノ會見ヲ拒絶セルヲ以
テ協垣竹内、両名、シ今見叢ニ佐々木節、要示セル
ト公様ノ交渉ヲ開始セルニ支配人ハ直々ニ之レヲ断
拒セリ依リテ職工側ハ解雇者中更支ナキ若ク復職セ
シメラレ復職願スル如アリ支配人ハ十四名中ニ三名
ハ復職セシムルコトノ旨明セルヨリ更ニ職工側ハ職
工長栗原浅吉(争議ニ参加セザル者)ヲ全行全人ヲ連ジテ
五六名ヲ復職セシメ解雇手者ハ二ヶ月分ヲ休業中ノ